

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	古典 B
科目基礎情報						
科目番号	0096		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科目		対象学年	1		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書：『新訂国語総合 古典編』（第一学習社）『完全マスター古典文法』（第一学習社） 参考書：『新訂総合国語便覧』（第一学習社）					
担当教員	荻田 みどり					
到達目標						
1 古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。 3 漢文訓読、読解におけるルールを習得する。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	①	古典の表現に触れ、人物の行動や心情を十分に読み解くことができる。	古典の表現に触れ、人物の行動や心情を理解することができる。	古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができない。		
評価項目2	②	いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることが十分にできる。	いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。	いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができない。		
評価項目3	③	漢文訓読、読解におけるルールを十分に習得できた。	漢文訓読、読解におけるルールを習得できた。	漢文訓読、読解におけるルールを習得できない。		
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (E)						
教育方法等						
概要	古典作品の読解を通して日本文化や言葉に馴れ親しみ、ものの見方、考え方を広げる。読解に必要な基礎的知識・能力を習得するため、高校1年レベルの検定教科書掲載の作品を中心に採り上げる。適宜課題も課す。					
授業の進め方・方法	授業は主に講義形式で進める。適宜、課題やグループワーク、発表等を課す。					
注意点	[成績の評価基準・評価方法] 上述の到達目標を基準とする定期試験（70%）を中心に、小テスト・提出物・質疑応答等（30%）を加えた総合評価とする。定期試験は中間・期末の2回おこなう。 [学習上の注意点] 予習・復習は必ず行い、「なぜこうなのか」と、自分で考えることを大事にしてください。辞書は毎回持参してください。 [教員の連絡先] 非常勤控室（出勤日）					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	シラバス内容の説明、『平家物語』	1 古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。		
		2週	『平家物語』	1 古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。		
		3週	『平家物語』	1 古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。		
		4週	『平家物語』	1 古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。		
		5週	『平家物語』	1 古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。		
		6週	漢文訓読基礎	3 漢文訓読、読解におけるルールを習得する。		
		7週	漢文訓読基礎	3 漢文訓読、読解におけるルールを習得する。		
		8週	後期中間試験			
	4thQ	9週	漢文「先從隗始」	2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。 3 漢文訓読、読解におけるルールを習得する。		
		10週	漢文「先從隗始」	2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。 3 漢文訓読、読解におけるルールを習得する。		
		11週	漢詩	2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。 3 漢文訓読、読解におけるルールを習得する。		
		12週	漢詩	2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。 3 漢文訓読、読解におけるルールを習得する。		

		13週	俳諧・俳文	1 古典の言葉や表現の特徴を踏まえて、人物・心情・情景について理解することができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。
		14週	俳諧・俳文	1 古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。
		15週	俳諧・俳文	1 古典の表現に触れ、人物の行動や心情を読み解くことができる。 2 いくつかの代表的な古典に描かれた、ものの見方を理解し、自分の意見を述べることができる。
		16週	後期期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	15	0	0	15	0	100
基礎的能力	70	15	0	0	15	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0